

日野川の源流と流域を守る会

会 報

ひのがわ

— 第18号 —



＝ 目 次 ＝

- 発表！日野川フォトコンテスト入賞作品 1～3
- 海岸クリーン作戦 4
- 奥大山古道嘆賞会 5
- 県産しいたけをもっと食べ隊 6
- 森と水に親しむ活動を支援・会員の声 7



ひのりん

発表！

日野川フォトコンテスト 入賞作品



「恵み豊かな“日野川”のすばらしさ」をテーマに、日野川における人々の暮らしや四季折々の自然、景観、文化など、日野川のすばらしさを広く紹介・宣伝する写真を募集したところ、たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。このたび審査会を行い、次のように各賞が決定いたしました。受賞された皆様方、まことにめでとうございます。今後も皆様のご活躍を祈念しております。

平成22年度 日野川流域憲章記念事業 日野川フォトコンテスト 入賞一覧

賞	タイトル	受賞者
グランプリ	アユ、産卵の時。	中谷 英明
金	清流	真砂 昇平
金	ゴールに向かって	渡辺 敏美
金	薄化粧	深田 春男
銀	日野川くんだり	野坂 正昭
銀	雪の緑水湖	枝野 久雄
銀	桜とダムの流れ	山田 洋司
銀	日野川旅情	佐伯 範夫
銀	佐川土手の桜並木	國頭 暉一郎
銀	雲海	榎木 建明
銀	清流	進藤 ふじ子
銀	春風	大森 博
銀	雪景色	米積 孝賢
銀	日野川の宝物	三好 雅之

賞	タイトル	受賞者
佳作	清流に大山	亀尾 茂範
佳作	SUN SET	檜 宏光
佳作	ラフティング	長谷川 利子
佳作	休日	長谷川 公子
佳作	朝霞の中	遠藤 博巳
佳作	せせらぎ	山本 茂
佳作	水路と鉄道のコラボレーション	山柎 敏雄
佳作	日野川「寝覚峡」ラフティング下り	小谷 元伸
佳作	青春の輝き	矢畑 哲也
佳作	アナログ橋	足立 秀二
佳作	水中に魚を見つけた！！	井上 博吉

〈審査講評〉

第1回「日野川フォトコンテスト」のテーマは、「恵み豊かな日野川のすばらしさ」でした。多くの応募者の方々に、より賞を受賞して頂くために、ひとり一点の受賞に絞らせて頂きました。その結果、応募された25名全員の受賞となりました。賞を決めるにも、コンテストに応募されたレベルの高さがうかがえる作品が多く、決まるまで時間がかかりました。受賞の皆様、おめでとうございます。

グランプリは、中谷英明さんの「アユ、産卵の時。」です。アユの産卵時、川の中でアユの生命力と力強さを感じる作品でした。全作品を並べて審査をした時にも、中谷さんの写真が一番印象に残る作品として、グランプリとしました。これまでに沢山の日野川の写真を見ましたが、今までに見たことのないジャンルの作品です。

金賞は、3名です。

真砂昇平さんの「清流」は、新緑の山からしみ出した水が川の流れとなって清流になる。川の始まりの清らかさを感じる作品です。

渡辺敏美さんの作品「ゴールに向かって」は、競技中の力強いオールさばきと水しぶきがバランスのよい画面構成となった作品です。

深田春男さんの作品「薄化粧」は、紅葉のタイミングと降ったばかりの雪が解けないうちに撮影されたシャッターチャンスに恵まれた良い写真です。

日野川には、沢山のビューポイントがあります。上流の溪谷美から田畑や住宅街を流れ、下流域の雄大な日野川まで流れています。川を愛でる方だから伝えられる日野川の素晴らしさをご存じだと思います。多くの方々に知って頂くためにも、受賞された皆様の写真がたよりです。これからも、知られていない日野川の魅力を撮影し、より多くの人に発表して下さい。



審査員 矢藤益美



👑 グランプリ
「アユ、産卵の時。」 中谷 英明



🏆 「清流」 真砂 昇平



🏆 「薄化粧」 深田 春男



🏆 「ゴールに向かって」 渡辺 敏美



銀 「日野川くだり」 野坂 正昭



銀 「雪の緑水湖」 枝野 久雄



銀 「佐川土手の桜並木」 國頭 暉一郎



銀 「桜とダムの流れ」 山田 洋司



銀 「雪景色」 米積 孝賢



銀 「雲海」 榎木 建明



銀 「日野川旅情」 佐伯 範夫



銀 「清流」 進藤 ふじ子



銀 「春風」 大森 博



銀 「日野川の宝物」 三好 雅之

レポート

海岸クリーン作戦

H22. 8. 29



場所：西伯郡日吉津村日吉津海岸

海岸クリーン作戦実行委員会が主催する美しい日野川の最下流となる日吉津海岸を清掃するボランティア活動に参加しました。また、日野川の生き物についての学習会も行い、講師の桐原真希さんとたくさんの動物や植物の観察をしました。生き物を楽しく見つけることの大切さを教えていただきました。

クリーン作戦



日吉津海岸に集合



気合いできれいに!



多くの参加者が清掃



たくさんのゴミが集まります

学習会



生き物探しスタート



海鳥をさがして?



砂浜の植物はなに?



学習会のおさらい

レポート

奥大山古道嘆賞会

H22. 11. 13

場所：日野郡江府町御机～下蚊屋



いにしへの奥大山古道を満喫

地域の皆さんの手で見事に復活した晩秋の奥大山古道を散策しました。荘厳な鍵掛地蔵遷座式典のあと、ゆったりと森林散策を満喫しました。また、雄壮な下蚊屋荒神神楽の臨場感に圧倒されました。

無事を祈願していざ奥大山古道へ



【正しくお導きを】

かつての鍵掛地蔵の遷座が行われました。奥大山古道を歩く人たちの安全を祈願しました。



【落ち葉を踏みしめ】

黄色や紅葉色に染まる奥大山古道を歩き、古道のいわれや森林の良さを体感しました。



荒神神楽で邪気を払おう



【団子汁でほっと一息】

疲れた身体に元気復活！地域の皆さんの笑顔が素敵でした。野菜の即売では完売続出のよう。



【これぞ炎の舞】

鳥取県無形民俗文化財である下蚊屋荒神神楽、いちどは観ておかないといけませんね。

今回の旅は、奥大山古道保存協議会や江府町御机集落、江府町下蚊屋集落の皆さんの協力をいただきました。お昼には江府町御机集落の皆さんお手製の当地ならではの団子汁をいただきました。雄壮な下蚊屋荒神神楽を堪能させていただきました。奥大山古道のますますの発展を祈ります。

参加者の声

- 大山古道を初めて歩いたのでとても良かった。草刈り、道の整備が大変だったと思う。これから多くの人が歩いて道が出来ていけばいいと思った。(M.Kさん)
- 鍵掛地蔵遷座法要に参加できて良かった。団子汁はとてもおいしくごちそうさまでした。荒神神楽も鑑賞できて良かった。(A.Fさん)
…ご参加いただき、ありがとうございます。歩くことが大山古道の保全につながります。さあ、みんなで古道を歩きましょう。お待ちしております。(事務局)
- 落葉の古道、やや下りで尾根筋の多い林道をゆっくり、みんな満足だったでしょう。御機の団子汁・トマト・ネギおいしかった。下蚊屋の神楽、あまりのすばらしさに驚きよろこびました。全て満足。適度な運動と新しい出会い、学びの会を進めましょう。(I.Aさん)
…ご参加いただき、ありがとうございます。地域の皆さんの元気をいただきました。新鮮な出会いに感謝しております。(事務局)

レポート

県産しいたけをもっと食べ隊

H22. 12. 15

場所：西伯郡伯耆町二部ほか



美味しい県産しいたけを満喫

安全と安心にこだわった原木しいたけの生産現場の見学と植菌体験をしました。綺麗な森や流れる清らかな水に癒されました。皆さんの県産しいたけへの大きな愛情を感じとりました。原木しいたけがきっかけとなって、森づくりや水の保全などの大きな輪に広がると良いですね。県産しいたけをもっと食べようよ！

ジャンボしいたけにびっくり



【大きく育て】

ジャンボしいたけがハウスでできるとは意外。丁寧に袋をかけられた色よいしいたけは心地よさそう。

【みんなで植菌体験】

10kgのしいたけ原木の重さを実感。豊かな森林に横たわるたくさんの原木に圧倒。



【きのこづくしの弁当やきのこ汁に舌鼓】

弁当最高！外は雪模様、冷えた身体も暖まる。しいたけ料理のレシピを早速試そう



【熱く交流】

二部公民館でしいたけの勉強会と交流会、思いを語る生産者の方に会場は熱気満



今回の旅は、伯耆町二部地区椎茸生産者及び二部地区活性化推進機構、二部公民館の皆さん、財団法人日本きのこセンターの協力をいただきました。熱心な説明やしいたけ植菌体験指導もしていただきました。信念と誇りを持ち夢を語りながら、豊かな森林づくりや原木にこだわって県産しいたけを生産されている皆さんの思いには感激しました。この交流がこれからも続きますように！



- きのこをふんだんに使った弁当はとてもおいしくいただいた。生しいたけの味噌漬けを教えていただいたので早速作ってみたい。(Y.Yさん)
- しいたけでこんなにたくさんの料理ができるんですね。日ごろのご努力に感謝していただきました。販売されても十分売れます、買います、リピーターもあると思います。(S.Kさん)
…美味しかったとの声、ありがとうございます。前日や早朝にもご準備いただいていたそうです。しいたけレシピお試しください。きっと健康になりますよ。(事務局)
- しいたけ生産者と消費者の交流は大変良かった。(M.Kさん)
- 地産の農産物を楽しみに来ました。豆腐や干しいたけ、生しいたけなど、もっとたくさん買いたかった。野菜を1週間買わないで待っていたものですから、、、(K.Rさん)
…たくさんお買い求めいただき、ありがとうございます。ご用命いただければ購入できるかと思ひます。これからもご最良にどうぞ。(事務局)

森と水に親しむ活動を支援

日野川流域の森や水の自然環境や文化等について、将来を担う子どもたちなどに、自然や川とのふれあいや体験を通して日野川への認識を深めていただく活動について支援をさせていただきました。今年度は5団体が多様な活動を実施されています。

プロジェクト 山帰来	日南町のゆきんこ村周辺の森林を拠点に活動しています。日野川源流の自然の大切さを学ぶ機会づくりとして、ボランティア等と連携して森林整備を行いました。今年は来春を夢見てスイセンなどの花の苗も植えています。
日野川水系漁業協同組合	7月11日に日南町河上の稲積山で、平成17年度に植林した森林の下刈り作業を行いました。今年は雨天でしたが、ボランティアも参加し、66名の方が汗を流しました。水源地の森林を育成する活動は大切です。
とよさかえ河川プール保存会	8月13日に日南町豊栄において、日野川や河川プールの清掃を行い、その成果を生かしマスのつかみ取り大会を行いました。皆が楽しみながら日野川とふれあっていました。日野川の大切さが子どもたちに伝ったことでしょう。
Doスポーツ	5月と9月、10月にラフティングしながら、日野川を楽しみ川の大切さを学ぶ活動を行いました。インストラクターの話に熱心に聞き入る中学生も多く、次世代に思いは伝わったようです。日野川のファンづくりへの期待は大です。
NPO法人 フォレストアカデミージャパン	11月23日に日南町下石見において、植樹や木材工場の見学を行いました。また、花見山のウォーキングや意見交換会、交流会も行いました。参加者の方々は森や日野川の力強さに気づかれたようです。



会員の声

会員の皆さんから寄せられたご意見やご要望をご紹介します

- 大山古道のように歴史に埋もれているような所があり、今後に再生されることがあれば、ボランティアとして参加したい。(T.Sさん)
- 何かを体験することは、いくつになってもわくわく感がある。(ある会員さん)
- 高齢となり心も体も右下がり、とはいえ身体を使うボランティア活動には参加したいと思います。(S.Kさん)
…たくさんのご意見、ありがとうございます。日野川流域の森や川を綺麗にすることに汗を流すことには清々しさを感じます。これからも皆さんのお力をお貸しください。皆で美しい日野川を守ってまいりましょう。(事務局)
- ここ2、3年の行事は小さな観光のようで日野川の自然とのふれあいが少ないものが多かったように思う。例えば、日野郡源流とたたら歴史を歩き学ぶ、出雲街道探索と旧四十曲峠歩き、里山集落との歴史的つながりを学び歩くなどいかがでしょう。(I.Aさん)
- 新しい行事を考えるのは大変だと思うので、これまでの活動の中で好評だった場所やしたいボランティア等を掘り起こしてみても？ただ、みなさん歩くのが好きなようですよ！(M.Yさん)
- 自分たちの地元でこのような県産しいたげが生産されているなどの感じがしました。しいたけ生産者と消費者との交流は良かった。他の生産者との交流会を企画してください。ぜひとも新しいふれあいがしたい。(M.Kさん)
…たくさんのご意見、ありがとうございます。自然にふれて学ぶことは大切です。学びが美しい日野川の保全につながれば良いですね。日野川ではたくさんが発見ができそうです。自らの足でゆっくり歩くことは、きっと新しい何かにつながることでしょ。 (事務局)



編集後記

ちよとした編集子のつづきです

- ★数字の多い話で恐縮ですが、おつきあいください。77キロメートル、25万人は何の数字でしょうか？これは鳥取県西部を流れる一級河川・日野川の幹線流路延長とその流域の人口です。25万人もの人たちの生命の源となっているとは驚きです。平成20年8月には「日野川流域憲章」が制定され、美しい日野川を次の世代へ引き継いでいこうとの思いが確認されました。あらためて日野川の偉大さを認識した次第です。
- ★さて、平成14年には「日野川の源流と流域を守る会」を設立しております。来年度は活動開始からちょうど10年目となります。長い年月にわたり様々な活動を展開してまいりました。これからも会員の皆さんの厚いご支援とご協力により、ますますの発展をすることになるのでしょうか。当会の華麗なる変貌も指折り数えて期待しながら筆をおきます。(編集子)